地域再生計画

1 地域再生計画の名称

内子町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

愛媛県喜多郡内子町

3 地域再生計画の区域

愛媛県喜多郡内子町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は、1950年(昭和25年)の41,781人とピークを迎えたが、それ以降は減少に転じており、2015年(平成27年)には16,742人まで減少し、2020年(令和2年)8月には16,156人になっている。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2045年(令和27年)には9,080人となる見込みである。

年齢3区分別人口についてみると、生産年齢人口(15歳~64歳)は総人口と同じように減少し、2015年(平成27年)には8,422人となっている。老齢人口(65歳以上)は、生産年齢人口が順次老年期に入っていることに加え、平均余命の延長により一貫して増加を続け、2015年(平成27年)には6,352人に達している。年少人口(0歳~14歳)は、総人口と同様に減少を続け、1990年(平成2年)以降は老年人口(4,720人)と年少人口(4,251人)が逆転し、2015年(平成27年)には1,904人まで減少した。

自然増減についてみると、1990年代後半までは平均余命の延びを背景に、死亡数はそれほど増加しなかったが、1990年(平成2年)年以降、死亡数(219人)が出生数(181人)を上回る「自然減」の時代に入っている。近年においては、出生数と死亡数の差が大きくなってきており、2015年(平成27年)では出生数87人、死亡数291人となり、より人口減少が進んでいる状況にある。

社会増減についてみると、年度ごとの転入・転出数は、総人口の減少に伴って減少してきてはいるものの、ほぼ一貫して転入よりも転出が多い転出超過(「社

会減」)が続いており、2015年(平成27年)は転入数367人、転出数445人となっている。これらの転出超過による社会減と、少子高齢化の進展による自然減とあわせて、急激な人口減少になっていることが分かる。

このような状況が続くと、地域コミュニティの維持、学校等教育機関の維持、伝統産業や伝統行事等の維持が困難になるといった課題が生じる。

これらの課題に対応するため、移住者を増やし、定住者を増やすとともに、地域と関りを持つ関係人口を増やすことが重要であり、また、高齢者や障がいのある方など、社会的に弱い立場にある方を含め、様々な人たちが安心して暮らしていくことができる環境を作る必要がある。保育所や児童館、幼稚園、学校など、子育て環境の充実も必要である。地域に関わる人たちが連携して、総合的に魅力ある地域づくりを進め、人口減少に歯止めをかける。

次の項目を本計画期間における基本目標(ミライ・プラン)として掲げます。

- ・ミライ1 住みたい人をよべるまち
- ・ミライ2 誰もが安心して暮らせるまち
- ・ミライ3 未来へつながる仕事を創造するまち
- ・ミライ4 災害に強い安全なまち
- ・ミライ5 環境危機に行動するまち
- ・ミライ6 地域への愛着が観光につながるまち
- ・ミライ7 人も、地域も、生き生きと輝き続けるまち
- ・ミライ8 学びあい、育ちあえるまち
- ・ミライ9 次世代技術を活用したスマートなまち
- ・ミライ 10 内子のミライ
- ・ミライ 11 五十崎のミライ
- ・ミライ 12 小田のミライ

【数値目標】

5 – 2 の		坦华佐	口捶仿	達成に寄与する
①に掲げ	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和6年度)	地方版総合戦略
る事業		(前四册知时点)	(节和0千度)	の基本目標

ア	移住相談件数	14回	30回	ミライ1
ア	移住体験プログラムの実施	0 回	3回	ミライ1
P	移住世帯、人数	81世帯/170人	100世帯/230	ミライ 1
ア	うちこ屋バンク登録件数	22件	44件	ミライ1
ア	移住者住宅改修支援件数	4件	14件	ミライ1
ア	婚活関連事業の実施・支援	2回	5 回	ミライ1
ア	元気な集落づくり応援団派	7 回	毎年7回	ミライ1
	遣要請		以上	
ア	地域おこし協力隊員数	4人	毎年2名	ミライ1
			採用	
ア	地域おこし協力隊任期後の	50%	80%	ミライ1
	定住率			
ア	集落支援員制度の導入検討	0 回	1回以上	ミライ1
ア	空き店舗等改修支援件数	0件	5件	ミライ1
ア	内子まちづくり商店街協同	50軒	50軒	ミライ1
	組合の加盟店舗数			
ア	企業(製造業等)誘致の促進	1件	3件	ミライ1
ア	創業・起業(小規模事業者・	8件	15件	ミライ1
	個人)の支援			
ア	放課後児童クラブ設置個所	2箇所	3 箇所	ミライ1
	数			
ア	巡回相談	年100回	年100回	ミライ1
ア	療育事業	年150回	年150回	ミライ1
ア	特別支援教育の推進(研修会	3 回	4回	ミライ1
	等)			
ア	認定農業者	227人	250人	ミライ1
ア	認定新規就農者	14人	19人	ミライ1
イ	大規模改修(龍王公園)	0式	1式	ミライ2

	西企業羽皇家お900/円内に	20.2%	20%以内	ミライ2
	要介護認定率を20%以内に	20. 2 70	20 % EXPY	<i> </i>
	抑える			
イ	重度認定率を下げる	5.8%	5.5%以下	ミライ 2
イ	赤ちゃん訪問率	100.0%	100.0%	ミライ 2
イ	3歳児健診受診率	98.9%	100.0%	ミライ 2
イ	特定健診受診率	42.1%	50.0%	ミライ2
イ	大腸がん検診受診率	21.1%	23.0%	ミライ 2
1	自殺者数	3人	2人以内	ミライ2
イ	塩分を控えている人	25. 5%	50.0%	ミライ2
1	高齢者いきいきサロン数	58箇所	60箇所	ミライ2
	精神障がい者の地域移行・地	0.1	2.1	3549
イ	域定着支援事業	0人	3人	ミライ2
1	基幹相談支援センター設置	0 箇所	1 箇所	ミライ2
1	二次救急体制の維持・継続	4 医療機関	4 医療機関	ミライ 2
		による輪番	による輪番	
1	済生会小田診療所地域住民	0.5回/年	0.5回/年以	ミライ 2
	懇談会		上	
1	甲状腺被ばくに関する学習	0 回	1回以上	ミライ2
:	会の開催			
1	「寄附講座」地域健康教室の	年間4回	年間6回程	ミライ 2
	開催	程度(地域)	度(地域・	
			職域)	
ウ	空き店舗等改修支援件数	0件	5件	ミライ3
ウ	内子まちづくり商店街協同	50軒	50軒	ミライ3
	組合の加盟店舗数			
ウ	企業(製造業等)誘致の促進	1件	3件	ミライ3
ウ :	創業・起業(小規模事業者・	8件	15件	ミライ3
	個人)の支援			
ウ	じゃばら	200a	300a	ミライ3

ウ	青系ブドウ	1, 300a	1,500a	ミライ3
ウ	モチムギ	80a	100a	ミライ3
ウ	キウイフルーツ	1, 300a	1, 700a	ミライ3
ウ	認定農業者	227人	250人	ミライ3
ウ	認定新規就農者	14人	19人	ミライ3
ウ	集約化施業による森林整備	6, 533ha	8, 000ha	ミライ3
ウ	条件不利地等の森林整備	116ha	600ha	ミライ3
ウ	町産材住宅利用木造住宅の 件数	10件	15件	ミライ3
ウ	造林等による森づくり	73. 7ha	90. 0ha	ミライ3
<u>.</u>	ナゼ や 名声光ネの主 [古	200, 000	250, 000	2 = 40
ウ	支援対象事業者の売上高	千円	千円	ミライ3
ウ	コミュニティ・スクール導入	2校	11校	ミライ3
	校			
工	防災士登録者数	157人	300人	ミライ4
工	地区防災計画策定(自治会)	2箇所	20箇所	ミライ4
工	木造住宅耐震診断事業	42戸	117戸	ミライ4
エ	木造住宅耐震改修事業	11戸	61戸	ミライ 4
エ	老朽危険空き家除却事業	47戸	127戸	ミライ 4
工	土砂災害危険個所の年間対	6 箇所	10箇所	ミライ4
	策数(県営)			
エ	土砂災害危険個所の年間対	9 箇所	10箇所	ミライ 4
	策数 (町営)			
エ	土砂災害危険個所の年間対	1 箇所	3箇所	ミライ 4
	策数(補助金)			
工	要配慮者施設への年間巡回	1回	2回	ミライ 4
	回数			
工	町道の年間整備数(交付金事	3路線	4路線	ミライ4
	業)			
	•			

工	町道の年間整備数(町単独事	2路線	2路線	ミライ 4
	業)			
工	県道整備促進の年間要望回	1回	1回	ミライ4
	数			
オ	景観まちづくり賞授賞者	0件/年	1件/年	ミライ 5
オ	景観まちづくりフォーラム	0回/年	1回/年	ミライ 5
オ	土塀、板塀等設置奨励補助金	0件/年	4件/年	ミライ 5
	及び緑の町づくり補助金			
オ	歴史的建造物の調査棟数	1棟	7棟	ミライ 5
オ	歴史的風致形成建造物(候補	1棟	3棟	ミライ 5
	含む)の活用			
オ	伝統文化等の体験・ワークシ	0 回	5 回	ミライ 5
	ョップ等の実施回数			
オ	一般家庭での木質バイオマ	161件	236件以上	ミライ 5
	ス利用設備、太陽光発電設備			
	および蓄電池等の設置に係			
	る補助事業件数			
オ	公共施設における再生可能	0 箇所	1 箇所以上	ミライ 5
	エネルギー設備の導入			
オ	地域における再生可能エネ	0 箇所	1 箇所以上	ミライ 5
	ルギーモデル設備の導入			
オ	木質ペレット(製造量)	8,000t	9,000t	ミライ 5
オ	木質ペレット (町内利用量)	7,000t	8,000t	ミライ 5
オ	BDF(製造量)	16,0000	36,0000	ミライ 5
オ	BDF (町内利用量)	15, 0000	36,0000	ミライ 5
オ	1人・1日当たりのごみ排出	734g/	644g/	ミライ5
	量	人・日	人・日	
オ	リサイクル率	17. 2%	20.8%	ミライ5
オ	環境基本計画数値目標達成	56%	90%	ミライ 5

	率			
オ	自然生態系保全モデル地域	0 箇所	3箇所	ミライ 5
	の選定			
,		/ -	1回/年以	
才	環境子ども会議の開催	1回/年	上	ミライ 5
. 1-	四位松大司法士亦江田	3~5回/	6回以上/	
オ	環境教育副読本の活用	年	年	ミライ 5
オ	内子産野菜類の使用実績(重	約60%	約70%	ミライ 5
	量ベース)			
カ	観光客数	114万人	120万人	
,,	既儿台奴	114/1/\	120/3/	ミライ 6
カ	HP「内子さんぽ」訪問者数	521回	1,000回	
~	(1日平均)	521円	1,000円	ミライ 6
カ	ツアーメニュー	27件	70件	
	, , , , <u> </u>			ミライ6
カ	観光教育の機会の創出	1件	4件	ミライ 6
カ	QRコードのアクセス数	52,841回	80,000回	ミライ 6
カ	訪日外国人観光客数	5,607人	10,000人	ミライ 6
カ	訪日外国人観光客宿泊数	1,346人	2,200人	ミライ 6
カ	ねき歩きコース	9件	11件	ミライ 6
カ	ねき歩き参加者数	80人	180人	ミライ6
カ	滞在型体験プログラム商品	2個	8個	ミライ6
カ	受け入れ組織の育成	3団体	6 団体	ミライ 6
カ	民間のグリーンツーリズム	8 施設	10施設	ミライ 6
	宿泊施設			
カ	グリーンツーリズム宿泊者	6,000人	12,000人	ミライ 6
カ	外国人宿泊者および体験者	200人	1,000人	ミライ 6
	数			
カ	木蠟資料館上我芳邸来館者	30,000人	36,000人	ミライ 6

	数			
カ	伝統産業技術研修者の育成	2名	5名	ミライ 6
+	コミュニティビジネス等の 地域づくり活動支援	3箇所	8箇所	ミライ 7
+	自治センター・自治会館の耐 震化および改築	4 箇所	9 箇所	ミライ7
キ	夏休み大勉強会の開催	0人	40人	ミライ7
キ	生き生きサロンへの参加	12回	20回	ミライ7
キ	地域活性縁結び	0組/年	1組/年	ミライ7
+	学校跡地の活用(旧程内小学 校)	0 箇所	1 箇所	ミライ 7
キ	コミュニティカフェの客数	880人	1,000人	ミライ7
キ	上岡美平アトリエ (宿泊施設 含む)の利用	1回	15回	ミライ7
丰	共生館および自治センター の設備(空調・照明)の更新	0 箇所	4 箇所	ミライ 7
キ	管内自治会館の改修工事	1 箇所	2 箇所	ミライ7
キ	スバル利用者数	9,000人	10,000人	ミライ7
丰	城の台公園利用者数	13,000人	15,000人	ミライ7
丰	建替えが必要な自治会館数	4棟	2棟	ミライ7
丰	学校跡地の活用数	2 箇所	3 箇所	ミライ7
ク	学習教室「学び舎」の開設	7校	11校	ミライ8
ク	コミュニティ・スクール導入 校	2校	11校	ミライ8
ク	英語検定受験率	約50%	約60%	ミライ8
<i>þ</i>	小学校外国語活動推進校指 定の取り組み	1 校/年	1 校/年	ミライ8
ク	青少年派遣事業	9 人/年	10人/年	ミライ8
ケ	時間外勤務手当の縮減	60,000千円	30,000千円	ミライ 9

) .				
ケ	年次有給休暇の取得促進	9.6日/年	12.0日/年	ミライ 9
ケ	安全衛生委員会の開催	0回/年	4回/年	ミライ 9
ケ	健康検診の受診率	85.0%	95.0%	ミライ 9
ケ	男性職員の育児休業取得	0人	5人	ミライ 9
ケ	女性の審議会への参加率	22.7%	30.0%	ミライ 9
ケ	電算システムクラウド化	0 業務	1業務以上	ミライ 9
ケ	RPA利用業務	0 業務	3業務	ミライ 9
コ	(再掲)観光客数	114万人	120万人	ミライ10
コ	(再掲) HP「内子さんぽ」	521回	1,000回	ミライ10
	訪問者数(1日平均)			
コ	(再掲) ツアーメニュー	27件	70件	ミライ10
コ	(再掲)観光教育の機会の創	1件	4件	ミライ10
	出			
コ	(再掲) QRコードのアクセ	52,841回	80,000回	ミライ10
	ス数			
コ	(再掲)訪日外国人観光客数	5,607人	10,000人	ミライ10
コ	(再掲) 訪日外国人観光客宿	1,346人	2,200人	ミライ10
	泊数			
コ	(再掲)空き店舗等改修支援	0件	5件	ミライ10
	件数	O IT	3 ∏	< / / 10
コ	(再掲)内子まちづくり商店	50軒	50軒	ミライ10
	街協同組合の加盟店舗数	50年1	30 1 1	
コ	(再掲) 企業(製造業等) 誘	1 件	3件	ミライ10
_	致の促進	1 17	JIT	\ / / IV
コ	(再掲)創業・起業(小規模	8件	15件	ミライ10
	事業者・個人)の支援	017	1017	\ / / 10
コ	(再掲) 歴史的建造物の調査	1 棟	7 棟	ミライ10
	棟数			
コ	(再掲) 歴史的風致形成建造	1棟	3棟	ミライ10

	物(候補含む)の活用			
コ	(再掲) 伝統文化等の体験・	0 回	5 旦	ミライ10
	ワークショップ等の実施回			
	数			
コ	橋梁定期点検数(町道橋5年	241橋	241橋	ミライ10
	に1回)			
コ	トンネル定期点検数(5年に1	1本	1本	ミライ10
	回			
コ	橋梁の年間修繕工事数	4橋	4橋	ミライ10
コ	本町商店街の無電柱化	0 m	1, 200m	ミライ10
サ	五十崎凧博物館来館者数	1,576人	2,500人	ミライ11
サ	体験実施者数	127人	800人	ミライ11
サ	事業および凧関係販売額	550,000円	1, 000, 000	ミライ11
			円	
サ	イベント実施	3 回	3回	ミライ11
サ	ふるさとの川整備区間	0.5km	1.0km	ミライ11
サ	(再掲) コミュニティカフェ	880人	1,000人	ミライ11
	の客数			
サ	(再掲)上岡美平アトリエ(1回	15回	ミライ11
	宿泊施設含む)の利用			
サ	(再掲) 共生館および自治セ	0 箇所	4 箇所	ミライ11
	ンターの設備 (空調・照明)			
	の更新			
サ	(再掲) 管内自治会館の改修	1 箇所	2箇所	ミライ11
	工事			
シ	小田深山渓谷来場者数	15,000人	25,000人	ミライ12
シ	散策等イベント参加者数	380人	1,000人	ミライ12
シ	新深山荘利用客数	0人	10,000人	ミライ12
シ	新深山荘宿泊者数	0人	2,300人	ミライ12

シ	体験型イベントの開催	1回	5 回	ミライ12
シ	中央商店街における空き家	1戸	5戸	ミライ12
	活用			
シ	廃校等の利活用	0件	2件	ミライ12
シ	空き家バンクの登録(小田地	2件	20件	ミライ12
	区)			
シ	移住者(年間)	0件	5件	ミライ12
シ	高齢者いきいきサロンの数(16答正	16箇所	ミライ12
	小田地区)	16箇所	10固別	₹ / 1 12
シ	各種相談(高齢者・生活困難	5 回	10回	ミライ12
	者等)			
シ	内子高等学校小田分校への	O EI	0回 5回	ミライ12
	支援活動	DШ	5 回	\ // 12
シ	(再掲) スバル利用者数	9,000人	10,000人	ミライ12
シ	(再掲) 城の台公園利用者数	13,000人	15,000人	ミライ12
シ	(再掲) 建替えが必要な自治	4棟	2 棟	ミライ12
	会館数			
シ	(再掲)学校跡地の活用数	2 箇所	3箇所	ミライ12

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する 特例(内閣府):【A2007】

① 事業の名称

内子町まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 「住みたい人をよべるまち」事業

- イ 「誰もが安心して暮らせるまち」事業
- ウ 「未来へつながる仕事を創造するまち」事業
- エ 「災害に強い安全なまち」事業
- オ 「環境危機に行動するまち」事業
- カ 「地域への愛着が観光につながるまち」事業
- キ 「人も、地域も、生き生きと輝き続けるまち」事業
- ク 「学びあい、育ちあえるまち」事業
- ケ 「次世代技術を活用したスマートなまち」事業
- コ 「内子のミライ」事業
- サ 「五十崎のミライ」事業
- シ 「小田のミライ」事業

② 事業の内容

ア 「住みたい人をよべるまち」事業

都会の生活から離れ、文化的な暮らしや農ある暮らしをしたいという 人たちに内子町での暮らしのコンセプトを提供する場を作り出し、移住 に必要な情報の発信を行うなど、一緒にまちづくりをしてくれる人が集 まれるような環境整備を行う事業。

【具体的な事業】

- ・外部人材によるまちの活性化
- ・受入環境の充実 等

イ 「誰もが安心して暮らせるまち」事業

誰もが役割を持ち活躍できる地域共生社会の実現に向け、地域で支え 合いながら一緒に地域をつくる環境を生み出す事業。

【具体的な事業】

- ユニバーサルデザインの採用・
- ・地域医療体制の維持・強化・ 等

ウ 「未来へつながる仕事を創造するまち」事業

農産物の直販、林業の六次産業化、バイオマスの利活用、町産品の販路拡大、創業・起業などの今までの支援を継続しながら、担い手の確保を図ったり、魅力ある産業の創出を図ったりする事業。

【具体的な事業】

- ・担い手の育成
- ・創業・起業支援 等

エ 「災害に強い安全なまち」事業

防災・減災の両面から最善の備えをし、災害発生時の支援体制などの「公助」を強化するとともに、住民自らが行動する「自助」、住民同士が助け合う「共助」の環境づくりに取り組む事業。

【具体的な事業】

- ・地域防災力の強化
- ・避難所の充実強化 等

オ 「環境危機に行動するまち」事業

ごみゼロへのチャレンジ、食料・エネルギー自給率の向上、自然生態系の保全に取り組むとともに、美しい景観を保全し魅力ある風景を創造したり、環境教育を推進したりすることで、町民一人一人が当事者としての自覚を持って地球環境の改善に貢献する行動を促す事業。

【具体的な事業】

- ・ごみゼロへのチャレンジ
- ・環境教育の推進 等

カ 「地域への愛着が観光につながるまち」事業

「着地型観光」の推進、外国人観光客の受け入れ体制の強化を継続的に推進するとともに、視点を内部に向け、町民が内子町について知り、 その魅力を楽しみ、地域への愛着を高める事業。

【具体的な事業】

- ・地域人材の育成支援
- ・地域資源の磨きと商品化 等

キ 「人も、地域も、生き生きと輝き続けるまち」事業

日常的なコミュニティ活動を行う自治会を基礎とし、新たに地域課題を解決するための未来創造型コミュニティの結成を促すことで、地域の維持と活性化を推進し、自治会と新組織の両輪で課題解決型の地域づくりを進める事業。

【具体的な事業】

- ・基礎コミュニティの維持
- ・未来創造型コミュニティの結成促進 等

ク 「学びあい、育ちあえるまち」事業

家庭・地域・学校がこれまで以上に連携し、子どもから大人まで誰も が学びあい、育ちあえる環境づくりに取り組む事業。

【具体的な事業】

- コミュニティ・スクールの推進
- ・国際人教育の推進 等

ケ 「次世代技術を活用したスマートなまち」事業

さまざまな分野でICTの積極的な活用を進め、生産性の向上や高品質化、労働力不足などの課題解決に取り組むとともに、公共分野での事務の効率化などを図る事業。

【具体的な事業】

- ・行政事務の効率化・働き方改革の推進
- ・暮らしに寄与する次世代技術の導入 等

コ 「内子のミライ」事業

伝統的建造物群保存地区や内子座に加え、周辺部の豊かな農村景観を 生かし、来訪者が町内でゆっくり滞在するよう、暮らしと観光の融合を 図る事業。

【具体的な事業】

- 内子駅前交流計画
- ・内子本町商店街にぎわい計画 等

サ 「五十崎のミライ」事業

和紙に新たな境地を開いたギルディングや棚田オーナー制度など、地域資源を生かした取り組みの継続と情報発信の強化を行うとともに、潜在的な地域資源の発掘に取り組む事業。

【具体的な事業】

- ・資源の見える化
- ・ものづくりとアートのまち 等

シ 「小田のミライ」事業

バイオマス発電が稼働したり、若い世代の移住が増加したりする機運を生かし、小田で心豊かに過ごす小田流ライフスタイルの確立を目指す事業。

【具体的な事業】

- ・小田深山プロジェクト
- ・内子高等学校小田分校の魅力化 等
- ※なお、詳細は「<u>第2期内子町総合計画後期計画(内子町まち・ひと・</u> しごと創生総合戦略)」のとおり。
- ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標(重要業績評価指標(KPI)) 4の【数値目標】に同じ。
- ④ 寄附の金額の目安

50,000 千円 (2020 年度~2024 年度累計)

⑤ 事業の評価の方法(PDCAサイクル)

毎年度8月に内子町まち・ひと・しごと創生推進会議において、KPIの達成や進捗状況の効果検証(評価等)を行う。検証後、その結果を速やかに内子町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置 該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

該当なし

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで